

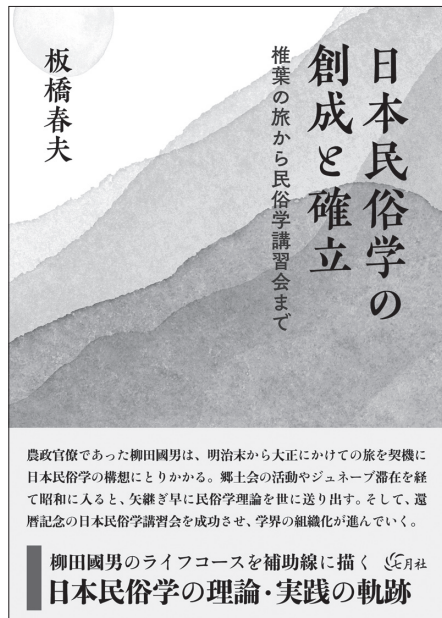


日本民俗学の創成と確立

——椎葉の旅から民俗学講習会まで

板橋春夫 [放送大学客員教授・神奈川大学講師/民俗学] = 著

定価：本体 6000円 [税別] / A5判上製 / 392頁



目次

I 日本民俗学の創成期——民俗学の胎動 1908～24年

『後狩詞記』にみる民俗学理論の萌芽 / 『石神問答』の制作意図と問題関心 / 『遠野物語』の執筆動機と民俗学的意義 / 郷土会の活動と内郷村調査 / 「諸国叢書」と柳田國男の旅 / 柳田國男のヨーロッパ体験と洋書の受容

II 日本民俗学の確立期——民俗学理論と実践 1927～35年

『蝸牛考』と方言周圏論 / 『明治大正史世相篇』の執筆経緯と社会変動論 / 『民間伝承論』制作実態と民俗学理論 / 『郷土生活の研究法』の三部分類と常民概念 / 山村調査の実施とその展開 ほか

もともと農政官僚であった柳田國男は、どのようにして日本民俗学という学問を体系化していったのでしょうか。明治末～大正にかけての旅の日々やジュネーブ滞在、国内での出版活動などに焦点を当てながら、そのプロセスを解き明かしていきます。

柳田國男の生涯を追いながら、 日本民俗学が構築されていく軌跡を 丹念にたどる



官僚時代の柳田國男

株式会社 七月社 ☎182-0015 東京都調布市八雲台 2-24-6 電話 / FAX : 042-455-1385

帳合・番線	注文数	発行：七月社 電話：042-455-1385
		板橋春夫=著 日本民俗学の創成と確立 ——椎葉の旅から民俗学講習会まで A5判上製 / 392頁 / 本体 6000円 / ISBN978-4-909544-37-7 C1039

ご注文は JRC へ / FAX **03-3294-2177** *返品条件付き注文扱い *JRC 経由ですべての取次への出荷が可能です